

# 環境にもやさしい

# 地産地消推進尺

# の使い方

## 地産地消推進尺の説明

地産地消推進尺は、下尺が農林水産物の重さ(g)、中尺が農林水産物の産地から岩手県までの距離(km)、上尺が各産地から岩手県に農林水産物が運ばれてくるまでに排出される二酸化炭素排出量を表しています。

二酸化炭素排出量は、産地から岩手県(盛岡市)までトラックで輸送した場合の、単位あたりの二酸化炭素排出量を表します。

二酸化炭素排出量は人間の呼吸による二酸化炭素排出量の何日分に相当するとして値が示されます。(人間一日あたりの呼吸による二酸化炭素排出量はおよそ1kgとして換算)

※ なお、生産地の距離は便宜上、国内においては県庁所在地、国外においては首都から岩手県盛岡市までの距離としています。

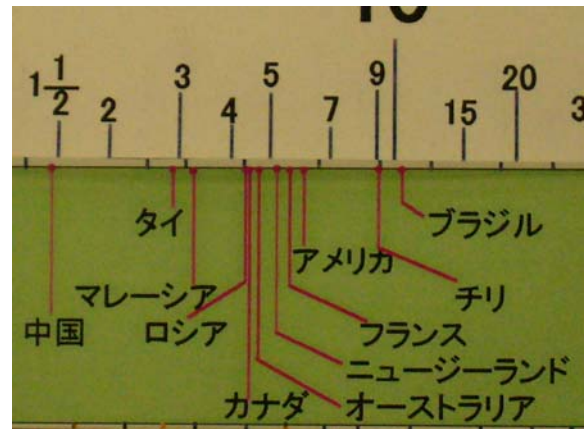
## さっそく使ってみよう!

【サケをチリから輸送した場合、1尾 3kgあたりに排出している二酸化炭素量】

- ① 中尺の黄色の矢印を下尺の「サケ 1尾 3kg」の絵に伸びているオレンジの矢印に合わせます。(写真⑥)
- ② 中尺の「チリ」から伸びている赤の線の指している上尺の値を読み取ります。(写真⑦)



写真⑥



写真⑦

- ③ 読み取ると、チリから岩手県までサケを輸送したとき、1尾 3kgあたりの二酸化炭素排出量は「人間の呼吸による二酸化炭素排出量約9日分(約9kg)」となります。

岩手県産のサケを買えば、9日分のCO<sub>2</sub>を削減できますよ!